

2026年度
(令和8年度)

大学院国際協力研究科
博士課程前期課程

学 生 募 集 要 項

第 I 期

第 II 期(冬期特別選抜)

・出願方法が Web 出願となります。

「Web 出願の流れ及び入学願書記入例」等に従って出願してください。

2025/6/30 追記

P10-11 に教員の所属専攻を追加しました。

2025/9/10 追記

出願時に書類の郵送は不要です。(すべて Web 出願サイトにアップロードしてください。)

2025/10/29 追記

一部教員の情報を更新しました。

2025/12/4 追記

一部教員の情報を更新しました。

・本要項に掲載されている募集内容が変更となる場合は、国際協力研究科ウェブサイトに掲載いたします。(http://www.gsics.kobe-u.ac.jp/indexj.html)

神 戸 大 学

《アドミッション・ポリシー》

神戸大学大学院国際協力研究科は、国際舞台で活躍できる優秀な人材を育成し、さまざまな活動を通じて国際社会の発展に貢献することを目標としています。この目標のもとに、各教員が共同体制のもとで学際性、専門性、実践性を重視した大学院教育および研究を進めています。

本研究科は、相互理解と人権尊重に基づく国際社会の実現に向け、教育、研究、さらには社会貢献活動を、互いに連携させながら推進してゆきます。この理念のもと、次のような学生を求めています。

●国際協力研究科博士課程前期課程の求める学生像

1. 国際協力に対する理解と関心をもつ人材
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，関心・意欲〕
2. 異文化に対する理解力ならびに適応能力をもった人材
〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，関心・意欲〕
3. 国際開発を含む国際社会の発展に貢献する意欲と素質をもった人材
〔求める要素：知識・技能，主体性・協働性，関心・意欲〕

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために、国際協力研究科博士課程前期課程のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の選抜において様々な要素を測ります。

一般入試および社会人特別入試では、「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

前期課程学生募集要項

第Ⅰ期

第Ⅱ期(冬期特別選抜)

目 次

国際開発政策専攻・国際協力政策専攻・地域協力政策専攻

| | |
|--|----|
| 1. 募集人員 | 1 |
| 2. 入学時期 | 1 |
| 3. 出願資格 | 1 |
| 4. 出願方法及び期間 | 2 |
| 5. 受験票 | 5 |
| 6. 入試方法 | 5 |
| 7. 試験期日及び場所 | 6 |
| 8. 合格者発表 | 6 |
| 9. 入学手続・納付金 | 7 |
| 10. 注意事項 | 7 |
| 11. 欠員補充 | 7 |
| 12. 出願資格審査 | 7 |
| 13. 麻しん・風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する 書類の提出について | 9 |
| 14. 前期課程 指導教員一覧 | 10 |
| 15. Web 出願サイトの流れ | 13 |

1. 募 集 人 員

| | |
|----------------------------------|---|
| 国際開発政策専攻 国際協力政策専攻 地域協力政策専攻 | 第Ⅰ期、第Ⅱ期（冬期特別選抜）、開発政策特別コース選抜 合わせて 70 人 (社会人特別入試若干名を含む) |
|----------------------------------|---|

2. 入 学 時 期

2026(令和 8)年 4 月（第Ⅰ期・第Ⅱ期とも）

3. 出 願 資 格

A. 一般入試

下記の各号のいずれかに該当する者

B. 社会人特別入試

下記の各号のいずれかに該当する者で、官公庁・学校・企業・団体等に 2026(令和 8)年 3 月までに、通算 2 年以上在職する見込みの者、又は国際協力に関する活動に 2026(令和 8)年までに通算 2 年以上従事する見込みの者

- (1) 日本の大学を卒業した者及び 2026(令和 8)年 3 月までに卒業する見込みの者
- (2) 学校教育法（昭和 22 年法律第 26 号）第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者及び 2026(令和 8)年 3 月までに授与される見込みの者
- (3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2026(令和 8)年 3 月までに修了する見込みの者
- (4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2026(令和 8)年 3 月までに修了する見込みの者
- (5) 我が国において、外国の大学の課程（その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされるものに限る）を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了した者及び 2026(令和 8)年 3 月までに修了する見込みの者
- (6) 外国の大学その他の外国の学校（その教育研究活動等の総合的な状況について、当該外国の政府又は関係機関の認証を受けた者による評価を受けたもの又はこれに準ずるものとして文部科学大臣が別に指定するものに限る。）において、修業年限が 3 年（医学を履修する博士課程への入学については、5 年）以上である課程を修了すること（当該外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該課程を修了すること及び当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって前号の指定を受けたものにおいて課程を修了することを含む。）により、学士の学位に相当する学位を授与された者
- (7) 専修学校の専門課程（修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- (8) 文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）
- (9) 本研究科において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、2026(令和 8)年 3 月 31 日までに 22 歳に達するもの

注) 学士の学位を有している者（2026(令和 8)年 3 月までに有する見込の者）でも、外国の 3 年制の大学を卒業した者（2026(令和 8)年 3 月までに卒業する見込の者）、大学卒業までに学校教育における 16 年以上の課程を有しない国の出身者等については、出願資格審査が必要となる場合があるので注意すること。出願資格の有無について、事前に問い合わせること。

4. 出願方法及び期間

○ 出 願 方 法

出願は、Web 出願サイトより手続を行ってください。また、出願に必要な書類は すべて PDF（顔写真データのみ jpeg, png, bmp または heic 形式）にして、出願期日までに Web 出願サイトへアップロードしてください。郵送は不要。

＜Web 出願サイト <https://e-apply.jp/ds/kobe-u/>> 2025 年 6 月 1 日公開予定

Web 出願サイトへの通信に問題がある場合は、国際協力研究科教務係（gsics-kyomu@office.kobe-u.ac.jp）に問い合わせてください。

○ A. 一般入試 及び B. 社会人特別選抜の提出書類

Web 出願サイトの指示に従い、出願情報を登録するとともに、以下の提出書類をアップロードしてください。

出願時にアップロードした書類の原本は、合格発表後、速やかに提出してください。詳細は、合格者に通知します。原本が提出されない場合は、入学が認められない場合があることに留意してください。

| | 書 類 名 | 内 容 (本研究科所定様式は、研究科ホームページよりダウンロードしてください。) | A. 一般 | B. 社会人 |
|-----|--|--|----------|-----------|
| (1) | 顔写真データ | Web 出願サイトの指示に従い、アップロードしてください。(上半身脱帽、正面向き、無背景、出願前 3 ヶ月以内に単身で撮影した鮮明なもの、jpeg, png, bmp または heic 形式) なお、顔写真データは、受験票に使用し、受験時に本人と照合を行います。顔写真データは、画像に加工や修正をすることを禁じます。顔写真データが加工や修正により、本人と同一人物であるか、確認ができない場合は、受験を続けることができない場合があります。 | ○ | ○ |
| (2) | 成績証明書 【成績証明書アップロード】 日本語訳または英語訳 【ファイルアップロード5】 | 出身大学の長（学長又は学部長）が作成したもの。 該当するものを全て PDF にして Web 出願サイト【成績証明書アップロード】にアップロードすること。 ・学部（教養課程を含む）の成績証明書。 ・大学に編入学をしている場合は、編入学前の大学等の成績証明書。 ※ 紙の証明書のみをお持ちの場合は、鮮明な PDF データにしてアップロードすること。 ※ 証明書が日本語、英語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳又は英語訳を添付すること【ファイルアップロード5】。 | ○ | ○ |
| (3) | 卒業(見込)証明書 【卒業／修了(見込)証明書 または学位取得証明書 アップロード】 日本語訳または英語訳 【ファイルアップロード6】 | 出身大学の長（学長又は学部長）が作成したもの。 該当するものを PDF にして Web 出願サイト【卒業／修了(見込)証明書または学位取得証明書アップロード】にアップロードすること。 ・外国の大学卒業者は、学位取得が確認できる証明書も一緒に提出してください。 ※ 下記(4)を提出する場合は不要 ※ 紙の証明書のみをお持ちの場合は、鮮明な PDF データにしてアップロードすること。 ※ 証明書が日本語、英語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳又は英語訳を添付すること【ファイルアップロード6】。 | ○ | ○ |

| | 書 類 名 | 内 容 (本研究科所定様式は、研究科ホームページよりダウンロードしてください。) | A. 一般 | B. 社会人 |
|------|---|--|--------------------------------------|--------------------------------------|
| (4) | 学士学位証明書 又は学士学位取得 見込証明書 【卒業／修了(見込)証明書 または学位取得証明書 アップロード】 日本語訳または英語訳 【ファイルアップロード6】 | 出身大学の長（学長又は学部長）が作成したもの。 該当するものを PDF にして Web 出願サイト【卒業/修了 (見込)証明書または学位取得証明書アップロード】にア ップロードすること。 ※ 大学卒業のみでは学士号を取得できない国（中国等） の大学出身者のみ提出。日本の大学出身者は提出不要。 ※ 中国の大学に関する証明書の場合は、P4 参照 ※ 紙の証明書のみをお持ちの場合は、鮮明な PDF デー タにしてアップロードすること。 ※ 証明書が日本語、英語以外の言語で作成されている場 合は、日本語訳又は英語訳を添付すること【ファイル アップロード6】 | ○ | ○ |
| (5) | 国費外国人留学生 証明書 【国費外国人留学生証明書 アップロード】 | 証明書を PDF にして Web 出願サイト【国費外国人留 学生証明書アップロード】にアップロードすること。 ※国費外国人留学生のみ | 国費 | — |
| (6) | 志望理由書 【ファイルアップロード1】 | (本研究科所定様式) 記述後、PDF を Web 出願サイト【ファイルアップロード 1】にアップロードすること。 | ○ | ○ |
| (7) | 研究計画書 【ファイルアップロード2】 | (本研究科所定様式の表紙を添付) コンピューター等でタイプ打ちした A4 用紙を PDF にし て出力したものに、本研究科所定表紙を追加添付して Web 出願サイト【ファイルアップロード2】にアッ プロードすること（日本語又は英語）。 ※ 所定表紙裏面「研究計画書ガイドライン」を参照 | 第 Ⅱ 期 の み | 第 Ⅱ 期 の み |
| (8) | 検定料 | <u>30,000 円</u> ＜支払方法＞ Web出願サイトより支払い手続を行うこと。（払い込み にかかる手数料は、志願者負担とする。） 【 <u>出願時に国費外国人留学生であり、かつ入学後も国費外国 人留学生となる者（予定を含む）の検定料は徴収しない。</u> 】 | ○ | ○ |
| (9) | 推薦書 (2 通) | (本研究科所定様式) 社会経験及び能力、学業と研究能力に関する推薦書 各 1 通 ※推薦者から送付先に直接送付されたものであること。 ＜送付先（いずれでも可）＞ ・メールによる場合の宛先 gsics-rec@office.kobe-u.ac.jp 【推薦書専用】 ・郵便による場合の宛先 〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1 神戸大学大学院国際協力研究科教務係 | — | ○ |
| (10) | TOEFL, TOEIC 又は IELTS の公式 スコア票の写し 【ファイルアップロード3】 | 1. TOEFL, TOEIC 又は IELTS のスコアが基準点以上 の者は、スコアを証明する書類の提出をもって学力試 験・外国語（英語）の受験を免除する。下記「スコア を証明する書類の提出について」を参照のこと。 基準点は次のとおり。 | 外 国 語 試 験 免 除 申 | 外 国 語 試 験 免 除 申 |

| | | | | |
|------|----------------------------|--|------|------|
| | | TOEFL インターネット版 (TOEFL-iBT) 79 点 ペーパー版 (TOEFL-PBT) 550 点 TOEIC L&R 730 点 IELTS アカデミック・モジュール 6.0 2. スコアは、記載された試験日が出願時から遡って 5 年以内のものを有効とする。 3. TOEFL-ITP 及び TOEIC-IP のスコアを用いることはできない。 Home Edition も原則不可とする。 | 請者のみ | 請者のみ |
| (11) | パスポートのコピー 【ファイルアップロード4】 | 外国籍の者は、該当ページを PDF にして Web 出願サイト【ファイルアップロード4】にアップロードすること。 ※ 氏名（アルファベット表記）及び顔写真のページのみ | 外国籍 | 外国籍 |

※提出書類はすべて PDF にて、Web 出願サイトからアップロードすること。（顔写真データのみ jpeg, png, bmp または heic 形式）

※各種証明書が日本語、英語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳又は英語訳を添付すること。

※(2)～(4)の証明書を見込資格で提出したものは、卒業及び学士学位取得後に、証明書を速やかに再提出すること。

中国の大学(院)卒業(修了)者及び卒業(修了)見込者

出願書類(2)(4) 及び出願資格審査書類④について、中国の大学(院)卒業(修了)者及び卒業(修了)見込者のうち、当入試を受験し合格した者は、**合格発表後**速やかに、中国政府機関直轄の財団である『中国高等教育学生信息网 (CHSI)』認証の学士学位証明書及び成績証明書を提出すること。

スコアを証明する書類の提出について

出願書類(10)については、スコアを証明する書類をWeb出願サイト【ファイルアップロード3】にアップロードすること。紙の証明書のみをお持ちの場合は、鮮明なPDFデータにしてアップロードすること。

| 試験名称 | 提出書類 |
|--------------------|--|
| TOEFL-iBT | “Official (Institutional) Score Reports” 又は “Test Taker (Examinee) Score Report” |
| TOEFL-PBT | |
| TOEIC L&R | “Official Score Certificate”（公式認定証） |
| IELTS アカデミック・モジュール | “Test Report Form”（成績証明書） |

※出願時にアップロードしたスコアを証明する書類の原本が紙の場合は、**合格発表後、速やかに提出すること。**
コピーや受験者自身で印刷したものは不可とする。但し、デジタル公式認定証及びテスト実施機関のシステム (ETS Data Manage(TOEFL), IELTS Results Verification Service(IELTS)) を通じてスコア認証ができる場合に限り、原本の郵送を不要とする。

出願資格審査を申請し、出願資格ありと判定された者

出願書類(2)～(3)について、すでに提出済みの同一の証明書については、提出を省略できる。

○ 出 願 期 間

| 募 集 期 | 出願期間（最終日 16 : 59） |
|-------------|--|
| 第Ⅰ期 | 2025(令和7)年 6月27日（金）0 : 00 ～ 7月11日（金）16 : 59 |
| 第Ⅱ期（冬期特別選抜） | 2025(令和7)年 12月1日（月）0 : 00 ～ 12月15日（月）16 : 59 |

直接持参しても受理しないので、証明書やスコアレポートの発行に要する日数及びインターネットの接続状況を十分考慮して早めに出願手続きを行うこと。

5. 受 験 票

受験票は、出願書類等を受付後に、Web 出願サイトのマイページからダウンロードすること。ダウンロードが可能になった時点で、Web 出願サイトに登録のメールアドレス宛にメールで通知する。なお、下記期日までにメールが到着しない場合は、本研究科教務係に問い合わせること。

第Ⅰ期 : 2025(令和7)年 7月25日(金)
第Ⅱ期(冬期特別選抜) : 2026(令和8)年 1月5日(月)

6. 入 試 方 法

(1) 第Ⅰ期

入学者の選抜は、学力試験及び提出された書類を総合して行う。

○ 学 力 試 験

A. 一般入試

| | |
|--------------------|---|
| 外国語 ^{*1} | 英語(辞書1冊の持ち込みを認める。ただし、電子辞書の持ち込みは不可)免除申請を行い許可された者は受験できない。 ※Web 出願サイトの【試験科目(選択科目)1】から該当を選択すること。 |
| 専門科目 ^{*2} | 経済学・経済開発論, 法学概論, 国際法 ^{*3} , 政治学, 国際関係論, 教育開発論, 公衆衛生学, 国際防災論のうちから1科目を選択。 試験当日に受験科目は変更できない。 ※Web 出願サイトの【試験科目(選択科目)2】から該当を選択すること。 |
| 口頭試験 | 外国語及び専門科目試験の結果, 口頭試験受験を許可された者に対して行う。 |

^{*1}外国語試験の免除の可否については、受験票をもって通知する。

^{*2}専門科目の試験問題は日本語で出題される。ただし、日本語又は英語での解答を全ての専門科目について認める。

^{*3}国際法については、研究科が用意する条約集の使用を認める。

B. 社会人特別入試

| | |
|-------------------|---|
| 外国語 | 英語(辞書1冊の持ち込みを認める。ただし、電子辞書の持ち込みは不可)免除申請を行い許可された者は受験できない。 ※Web 出願サイトの【試験科目(選択科目)1】から該当を選択すること。 |
| 小論文 ^{*4} | 国際協力に関する課題について論述 |
| 口頭試験 | 受験者全員に対して行う |

^{*4}小論文の試験問題は日本語で出題される。ただし、日本語又は英語での解答を認める。

(2) 第Ⅱ期(冬期特別選抜)

入学者の選抜は、第1次選考(書類審査)及び第2次選考(学力試験)の2段階選抜により行う。

○ 第1次選考(書類審査)

提出された出願書類による書類選考を行う。

第1次選考の合格者は、15名程度とする。

第1次選考結果は、2026(令和8)年1月16日(金)10:00に本研究科ホームページで発表する。電話による照会には一切応じない。

○ 第2次選考（学力試験）

A. 一般入試 及び B. 社会人特別入試

| | |
|------|--|
| 外国語* | 英語（辞書1冊の持ち込みを認める。ただし、電子辞書の持ち込みは不可） 免除申請を行い許可された者は受験できない。 ※Web出願サイトの【試験科目（選択科目）1】から該当を選択すること。 |
| 口頭試験 | 受験者全員に対して行う。 |

* 外国語試験の免除の可否については、受験票をもって通知する。

7. 試験期日及び場所

(1) 試験期日（第Ⅰ期）

A. 一般入試

| 月 | 日 | 時 間 | 科 目 |
|-----------------------|---|-------------------------------|-------------|
| 2025(令和7)年 9月1日(月) | | 9:00 ~ 10:30 11:00 ~ 12:30 | 外国語 専門科目 |
| 2025(令和7)年 9月2日(火) | | 13:00 ~ | 口頭試験※1, ※2 |

※1 口頭試験受験許可者は、9月2日(火)9:00に本研究科ホームページで発表する。電話による照会には一切応じない。

※2 口頭試験は、対面による実施を予定しているが、不測の場合は、研究科ホームページに掲載する。

B. 社会人特別入試

| 月 | 日 | 時 間 | 科 目 |
|-----------------------|---|--|----------------------|
| 2025(令和7)年 9月1日(月) | | 9:00 ~ 10:30 11:00 ~ 12:30 14:00 ~ | 外国語 小論文 口頭試験※2 |

※2 口頭試験は、対面による実施を予定しているが、不測の場合は、研究科ホームページに掲載する。

(2) 試験期日（第Ⅱ期）

A. 一般入試 及び B. 社会人特別入試

| 月 | 日 | 時 間 | 科 目 |
|------------------------|---|---------------|--------|
| 2026(令和8)年 1月31日(土) | | 10:30 ~ 12:00 | 外国語 |
| | | 13:00 ~ | 口頭試験※2 |

※2 口頭試験は、対面による実施を予定しているが、不測の場合は、研究科ホームページに掲載する。

(3) 試験場所（第Ⅰ期、第Ⅱ期共通）

神戸大学六甲台学舎 神戸市灘区六甲台町2-1

（阪神御影駅、JR六甲道駅又は阪急六甲駅より、神戸市バス36系統で「神大正門前」下車）

8. 合格者発表

| 募 集 期 | 合格者発表日 |
|-------------|-------------------------|
| 第Ⅰ期 | 2025(令和7)年9月10日(水)10:00 |
| 第Ⅱ期（冬期特別選抜） | 2026(令和8)年2月6日(金)10:00 |

上記日時に、本研究科ホームページで発表する。

合格者には、Web出願サイトのマイページに選考結果が表示される。ダウンロードが可能になった時点で、Web出願サイトに登録のメールアドレス宛にメールで通知する。電話による照会には一切応じない。

9. 入学手続・納付金

(1) 入学手続について

2026(令和8)年4月入学者の入学手続は、2026(令和8)年3月中旬の予定です。その詳細については、2026(令和8)年2月初旬頃に通知(郵送)します。

※ 第Ⅱ期(冬期特別選抜)合格者については、合格発表日に通知(郵送)します。

(2) 納付金

入学料 282,000 円 [2025(令和7)年度実績]

授業料 267,900 円(半期) [2025(令和7)年度実績]

535,800 円(年額) [2025(令和7)年度実績]

(注) 入学料及び授業料の改定が行われた場合は、改訂時から新たな納付金額が適用される。

10. 注 意 事 項

- (1) 出願期日までに Web 出願サイトの登録や所定の書類が完備しない場合、不備のある出願は受理できない。
- (2) 一度受理した出願の記載事項や書類等の変更は認めない。また、提出された書類も返却しない。
- (3) 既納の検定料は、出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合を除き、いかなる理由があっても返還しない。
- (4) 障害のある者等で、受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者は、下記期限までに本研究科教務係に申し出て、相談のこと。*
第Ⅰ期 : 2025(令和7)年6月13日(金)
第Ⅱ期(冬期特別選抜) : 2025(令和7)年11月14日(金)
- (5) 出願資格のうち2026(令和8)年3月までに所定の要件を満たす見込みで受験し合格した者について、2026(令和8)年3月までに所定の要件を満たすことができなかった場合、入学許可は取り消される。
- (6) 提出書類等の不正が明らかになった場合、入学許可は取り消される。
- (7) 出願時にアップロードした書類の原本が提出されない場合は、入学が認められない場合がある。
- (8) 本研究科において受験におけるビザ申請手続きは行わないので、ビザが必要な場合は各自で取得すること。

※ 事前相談は障害のある方等に本学の現状をあらかじめ知っていただき、受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので、受験や修学を制限するものではありません。日常生活においてごく普通に使用されている補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験する場合も、試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので、事前に相談してください。

相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので、できるだけ早い時期に相談してください。

11. 欠 員 補 充

第Ⅰ期について、合格者の発表後、口頭試験まで受験したもののうちから、追加で合格者を選抜する場合がある。追加合格の有無、及び追加合格者を選抜する場合の合格者については、2025(令和7)年12月5日(金)に本研究科ホームページで発表する。また、合格者に対しては個別に通知する。

第Ⅱ期(冬期特別選抜)については、追加合格を行わない。

12. 出願資格審査

出願資格の(9)により出願しようとする者は、出願に先立って、本研究科の「出願資格審査」を申請しなければならない。出願資格審査は、次の提出書類の書類審査により行う。なお、提出書類等は返却しない。

(1) 提出書類

下記①～③の本研究科所定様式については、研究科ホームページよりダウンロードしてください。

| | 書 類 名 | 内 容 | A. 一般 | B. 社会人 |
|---|---------------|---------------------------------------|----------|-----------|
| ① | 出 願 資 格 審 査 願 | (本研究科所定様式) | ○ | ○ |
| ② | 履 歴 書 | (本研究科所定様式) | ○ | ○ |
| ③ | 活 動 報 告 書 | (本研究科所定様式) | ○ | ○ |
| ④ | 成 績 証 明 書 | 学位取得にかかわらず、高等学校卒業後に所属した全ての高等教育機関発行のもの | ○ | ○ |

| | | | | |
|---|-----------|---|---|---|
| ⑤ | 卒業(見込)証明書 | 最終出身大学の長（学長又は学部長）が作成したもの、又はそれに相当する証明書（職歴証明書、在学証明書等） | ○ | ○ |
| ⑥ | 報告書 | 社会人としての実務経験又は研究歴に関する報告書（提出可能な者） | ○ | ○ |
| ⑦ | 審査結果通知用封筒 | (23.5cm×12cm) に切手（410 円分）を貼付の上、通知先宛名を記載したもの。 | ○ | ○ |

※各種証明書が日本語、英語以外の言語で作成されている場合は、日本語訳又は英語訳を添付すること。

（２）提出期限及び提出先

| 募 集 期 | 提 出 期 限（17 時必着） |
|-------------|--------------------------|
| 第Ⅰ期 | 2025(令和 7)年 6 月 13 日（金） |
| 第Ⅱ期（冬期特別選抜） | 2025(令和 7)年 11 月 14 日（金） |

上記期日までに、国際協力研究科教務係に郵送又は持参（上記期日 17 時必着・郵送の場合は簡易書留便で「国際協力研究科前期課程出願資格審査申請書在中」と朱書）すること。

持参による場合の受付時間は、8:30 ～ 11:45, 12:45 ～ 17:00（土・日曜、祝日を除く）。

（３）審査結果の通知

審査の結果は、下記期日までに申請者あて通知する。

| 募 集 期 | 審査結果通知日 |
|-------------|--------------------------|
| 第Ⅰ期 | 2025(令和 7)年 6 月 26 日（木） |
| 第Ⅱ期（冬期特別選抜） | 2025(令和 7)年 11 月 27 日（木） |

13. 麻しん・風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では「麻しん風しん登録制度」を定め、入学後のキャンパス内での麻しん・風しんの流行を防止するため、全ての新生に次の①、②、③のいずれかを提出していただいています。

- ① 麻しん・風しんのワクチン接種を、満1歳以降にそれぞれについて2回ずつ受けたことを証明する書類（推奨）
 - ② 過去5年以内（令和3(2021)年4月以降）に麻しん・風しんのワクチン接種を、それぞれについて1回ずつ受けたことを証明する書類
 - ③ 過去5年以内（令和3(2021)年4月以降）に受けた麻しん・風しんの抗体検査の結果が、「麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（次頁の表を参照）を有していること」を証明する書類
- * ①、②のワクチンは、麻しん・風しん混合ワクチン（MR ワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。
 - * ①、②では、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。
 - * 母子手帳等のワクチン接種記録や接種済証も、接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば①、②の書類として使用できます。
 - * 既往歴（かかったこと）がある場合は、③を提出するか、ワクチン接種を受けて①か②を提出してください。
 - * ③では、下記の表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され、測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には、必要なワクチン接種を受け、①か②を提出してください。
 - * ①、②、③の書類の組み合わせ、例えば麻しんについては①、風しんについては③を提出してもかまいません。
 - * 麻しん・風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず、病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には、その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。
 - * 上記のいずれの書類も入学試験の合否判定に用いるものではありません。

提出期限：4月入学者は新生健康診断実施日、
10月入学者は10月入学者健康診断実施日
提出先：健康診断会場内 麻しん風しん登録受付

麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

| 区 分 | 測定方法 | 判定基準 | 備 考 |
|-----|---------------------------|-------------------------------------|------------------------------|
| 麻しん | IgG－EIA 法 PA 法 NT 法 | 8.0 以上の陽性 256 倍以上の陽性 4 倍以上の陽性 | 3 つの測定方法のうち、いずれかで陽性 |
| 風しん | HI 法 IgG－EIA 法 | 32 倍以上の陽性 8.0 以上の陽性 | 2 つの測定方法のうち、いずれかで陽性（HI 法を推奨） |

- * ワクチン接種歴が条件を満たす場合や追加接種する場合は、抗体検査は不要です。
- * 血中抗体価の測定は、この表の方法によってください。
- * 発症を防ぐのに十分な血中抗体価は、測定方法によって異なります。また、**単に抗体陽性とされる値よりは高い値**なので注意してください。
- * 医療機関を受診する際には、必要なワクチン接種や抗体検査を受けることができるか、予め確認してください。また、この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。

この感染予防措置に関する問い合わせは
神戸大学保健管理センター TEL: 078-803-5245
神戸大学学務部学生支援課 TEL: 078-803-5219

14. 前期課程 指導教員一覧

国際学プログラム

2026年4月1日時点

| 氏名 | 職名 | 専攻 | 研究分野 | 主な担当授業科目 |
|----------------------|-----|--------|--------------------------------------|---|
| 西谷 真規子 PS, IS, Ph | 教授 | 国際協力政策 | 国際関係論, グローバル・ガバナンス, 国際規範 | グローバル政治論Ⅰ, トランスナショナル関係論演習, International Relations |
| 大内 勇也 PS, IS, Ph | 准教授 | 国際協力政策 | 国際関係論, 国際人権 | グローバル政治論Ⅱ, トランスナショナル関係論演習, Issues in Peace and Development II |
| 赤星 聖 PS, IS, Ph | 准教授 | 国際協力政策 | 国際制度論, グローバル・ガバナンス論, 難民・避難民研究, 人権・人道 | トランスナショナル関係論, トランスナショナル関係論演習, Issues in Peace and Development I |
| 小川 啓一 E, IS, Ph | 教授 | 地域協力政策 | 教育経済学, 教育財政学, 教育政策と計画 | 人的資源開発論, 開発運営論演習, Human Capital Development, United Nations and SDGs, World Bank and SDGs |
| 桜井 愛子 E, IS, Ph | 教授 | 地域協力政策 | 防災教育実践学, 包括的学校安全, 国際防災協力, 国際教育開発 | 開発運営論, 開発運営論演習, Development Management |
| 坂上 勝基 E, IS, Ph | 准教授 | 地域協力政策 | 国際教育開発, 教育経済学, 教育政策評価 | 開発社会調査論, 開発運営論演習, Social Research Methods for Development |
| 近田 政博* IS, Ph | 教授 | 地域協力政策 | 比較教育学, 高等教育論 | 比較教育発展論, 教育協力論演習 |
| 葛城 浩一 IS, Ph | 准教授 | 地域協力政策 | 教育社会学, 高等教育研究 | 比較教育社会論, 教育協力論演習 |
| 中澤 港* IS, Ph | 教授 | 地域協力政策 | 国際保健学, 公衆衛生学, 人類生態学, 人口学 | 疫学・公衆衛生学概論, 保健医療論演習, Demography, Medical Anthropology, Environmental Health |
| 亀岡 正典* IS, Ph | 教授 | 地域協力政策 | 国際保健学, ウイルス学 | 感染症対策論, 保健医療論演習 |
| 近藤 民代* IS, Ph | 教授 | 地域協力政策 | 居住環境計画, 住宅復興論 | 災害復興論, 国際防災論演習, Post-Disaster Recovery Planning |

開発・経済プログラム

| 氏名 | 職名 | 専攻 | 研究分野 | 主な担当授業科目 |
|---------------------|-----|--------|---|--|
| 高橋 新吾 E, IS, Ph | 教授 | 国際開発政策 | 労働経済学, 人事制度の経済学, 応用計量経済学 | 社会開発論, 統計的方法, 開発経済論演習, Statistics |
| 岡島 成治 E, IS, Ph | 准教授 | 国際開発政策 | 応用ミクロ計量経済学, 環境経済学, 行動経済学, 労働経済学, 医療経済学, 産業組織論 | 開発経済論Ⅰ, 開発経済論演習, 環境資源経済論 |
| 内田 雄一郎 E, IS, Ph | 教授 | 国際開発政策 | 開発経済学, イノベーションと経済発展, 応用経済・計量経済学 | 開発経済論, 開発政策論演習, International Economics, Growth Theory |
| 樹神 昌弘 E, IS, Ph | 教授 | 国際開発政策 | 開発マクロ経済学, 産業構造論, 開発金融論 | 開発マクロ経済学Ⅰ・Ⅱ, 開発政策論演習, Macroeconomics |
| 川畑 康治 E, IS, Ph | 准教授 | 国際開発政策 | 産業構造論, 経済発展論, 応用計量経済学 | 計量経済分析, 開発計画論演習, Econometrics |
| 井上 武 E, IS, Ph | 准教授 | 国際開発政策 | 開発金融, 金融包摂と国際送金 | 開発金融論, 開発計画論演習, Monetary Theory |
| 北野 重人* E, IS, Ph | 教授 | 国際開発政策 | 国際マクロ経済学 | 国際金融論, 国際構造調整論演習 |

| 氏 名 | 職 名 | 専攻 | 研究分野 | 主な担当授業科目 |
|---------------------|-----|--------|--------------------------|-----------------|
| 浜口 伸明* E, IS, Ph | 教 授 | 国際開発政策 | ラテンアメリカ経済, 空間経済学 | 地域経済特論, 地域経済論演習 |
| 佐藤 隆広* E, IS, Ph | 教 授 | 国際開発政策 | インド経済 | 地域経済論, 地域経済論演習 |
| 村上 善道* E, IS, Ph | 教 授 | 国際開発政策 | ラテンアメリカ経済, 開発経済学, 国際貿易実証 | 地域開発論, 地域開発論演習 |

国際法・開発法学プログラム

| 氏 名 | 職 名 | 専攻 | 研究分野 | 主な担当授業科目 |
|--------------------|-----|--------|-------------------|--|
| 柴田 明穂 L, IS, Ph | 教 授 | 国際協力政策 | 国際法 | 国際極域法 I, 国際環境法, 国際協力法演習, Introduction to International Environmental Law, International Polar Law II |
| 林 美香 L, IS, Ph | 教 授 | 国際協力政策 | 国際法 | 国際協力法, 国際協力法演習, Introduction to International Cooperation Law, International Security and International Law |
| 阿部 紀恵 L, IS | 講 師 | 国際協力政策 | 国際法 | 国際人権法, 国際環境法, 国際協力法演習, Introduction to International Human Rights Law, Introduction to International Environmental Law |
| 四本 健二 L, IS, Ph | 教 授 | 地域協力政策 | アジア法 (憲法), カンボジア法 | 開発人権法, 制度構築論演習, Law and State Building |
| 金子 由芳 L, IS, Ph | 教 授 | 地域協力政策 | アジア法 (経済法, 災害法) | 法と持続的開発, 制度構築論演習, Law and Economic Development |
| 斉藤 善久 L, IS, Ph | 准教授 | 地域協力政策 | アジア法 (労働法), ベトナム法 | 開発社会法, 制度構築論演習, Law and Social Development |

政治・地域研究プログラム

| 氏 名 | 職 名 | 専攻 | 研究分野 | 主な担当授業科目 |
|----------------------|-----|--------|----------------------------------|--|
| 松並 潤 PS, IS, Ph | 教 授 | 国際協力政策 | 規制緩和・民営化及び地方自治の比較研究 | 比較行政, 政治社会発展論演習, Japanese Politics, Local Government |
| 木村 幹 PS, IS, Ph | 教 授 | 国際協力政策 | 韓国のナショナリズムと歴史認識問題の発展過程 | 政治学研究入門, 比較政治文化, 政治社会発展論演習, Introduction to Political Analysis |
| 河村 有介 PS, IS, Ph | 准教授 | 国際協力政策 | 中東・北アフリカ政治, 権威主義国家における社会保障 | 政治学方法論, 政治社会発展論演習, Principles of Political Research |
| 簗原 俊洋* PS, IS, Ph | 教 授 | 国際協力政策 | 日米関係, 日本外交史, アメリカ外交史, 国際政治, 安全保障 | 対外政策論, 現代政治論演習 |

教員氏名の下略語は、学生がその教員の指導の下で申請することができる学位です。
前期課程を修了した者は修士の学位が、後期課程を修了した者は博士の学位が授与されます。

E : 経済学 (Master of Economics, Doctor of Philosophy in Economics)

IS : 国際学 (Master of International Studies)

Ph : 学術 (Doctor of Philosophy)

L : 法学 (Master of Laws, Doctor of Laws)

PS : 政治学 (Master of Political Science, Doctor of Philosophy in Political Science)

* は協力講座の教員です。

個人情報の取扱いについて

- (1) 本学が保有する個人情報は、「個人情報の保護に関する法律（平成 15 年法律第 57 号）」の法令を順守するとともに、「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取扱います。
- (2) 入学者選抜に用いた試験成績等の個人情報は、入学者の選抜（出願処理、選抜実施）、合格発表、入学手続業務及び今後の入学者選抜方法の検討資料の作成のために利用します。
- (3) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は、入学者についてのみ入学後の学生支援関係（健康管理、授業料免除及び奨学金申請等）、修学指導等の教育目的及び授業料等に関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。

《問い合わせ先》

- 1) 入試・募集要項に関するお問い合わせ
神戸大学大学院国際協力研究科教務係
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1
電話 (078) 803-7267
E-mail : gsics-kyomu@office.kobe-u.ac.jp
ホームページ : <http://www.gsics.kobe-u.ac.jp/indexj.html>

注 1 : 出願時の提出書類の本研究科所定様式は、上記ホームページからダウンロードしてください。

注 2 : 出願時に Web 出願サイトにアップロードした書類の原本は、合格発表後、速やかに提出してください。詳細は、合格者に通知します。原本が提出されない場合は、入学が認められない場合があることに留意してください。

- 2) Web 出願サイトに関するお問い合わせ
以下に掲載しているお問い合わせページを参照してください。

Web 出願サイト : <https://e-apply.jp/ds/kobe-u/>